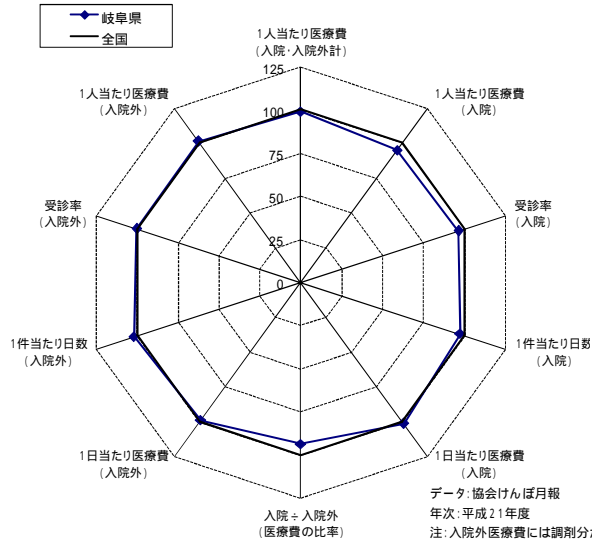


都道府県別医療費に関する
リーダーチャート等
岐阜支部

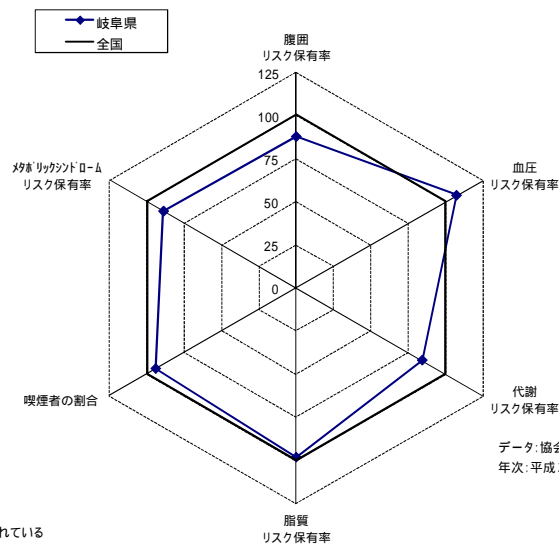
平成21年度

岐阜県(平成21年度)

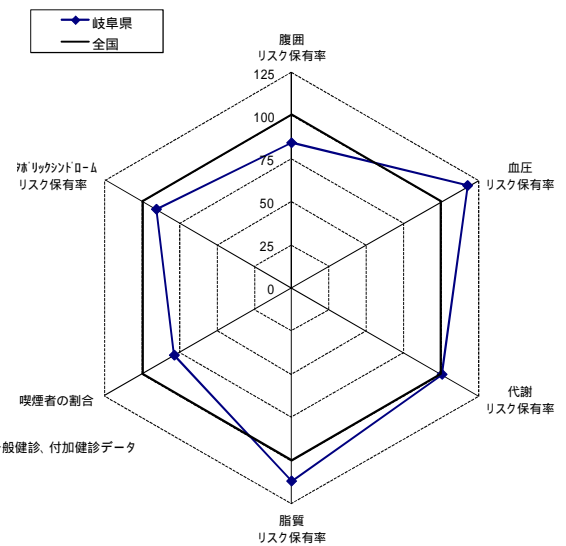
医療費に関するレーダーチャート



健診データに関するレーダーチャート(男性)



健診データに関するレーダーチャート(女性)



入院の医療費の上位10疾病

岐阜県			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	他の悪性新生物		6.8%
2	虚血性心疾患		6.0%
3	他の消化器系の疾患		4.6%
4	良性新生物		3.9%
5	他の妊娠、分娩及び産じょく		3.6%
6	他の心疾患		3.3%
7	骨折		2.8%
8	統合失調症及び妄想性障害		2.5%
9	肺の悪性新生物		2.5%
10	悪性リンパ腫		2.5%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			21.1%

全国			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	他の悪性新生物		7.1%
2	他の消化器系の疾患		4.8%
3	虚血性心疾患		4.3%
4	良性新生物		4.0%
5	他の妊娠、分娩及び産じょく		3.4%
6	他の心疾患		3.1%
7	骨折		3.1%
8	統合失調症及び妄想性障害		2.8%
9	他の損傷及び他の外因の影響		2.6%
10	脳梗塞		2.6%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			17.1%

入院外の医療費の上位10疾病

岐阜県			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	高血圧性疾患		11.0%
2	糖尿病		6.1%
3	他の内分泌、栄養及び代謝疾患		5.0%
4	他の急性上気道感染症		3.8%
5	喘息		3.4%
6	腎不全		3.4%
7	急性気管支及び細気管支炎		3.3%
8	アレルギー性鼻炎		3.2%
9	皮膚炎及び湿疹		2.7%
10	他の呼吸器系の疾患		2.1%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			22.1%

全国			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	高血圧性疾患		11.0%
2	糖尿病		6.0%
3	他の内分泌、栄養及び代謝疾患		4.2%
4	喘息		4.2%
5	他の急性上気道感染症		3.3%
6	腎不全		3.0%
7	皮膚炎及び湿疹		2.8%
8	アレルギー性鼻炎		2.7%
9	他の消化器系の疾患		2.2%
10	他の呼吸器系の疾患		2.1%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			21.2%

データ:レセプト基本情報データを使用した集計値
年次:平成21年度
注:医療費には入院外レセプトに突合できる調剤レセプト分が含まれている
注:割合は傷病名が不祥のレセプトを除いた構成割合

岐阜県(平成21年度)

健診データについての全国値との比較

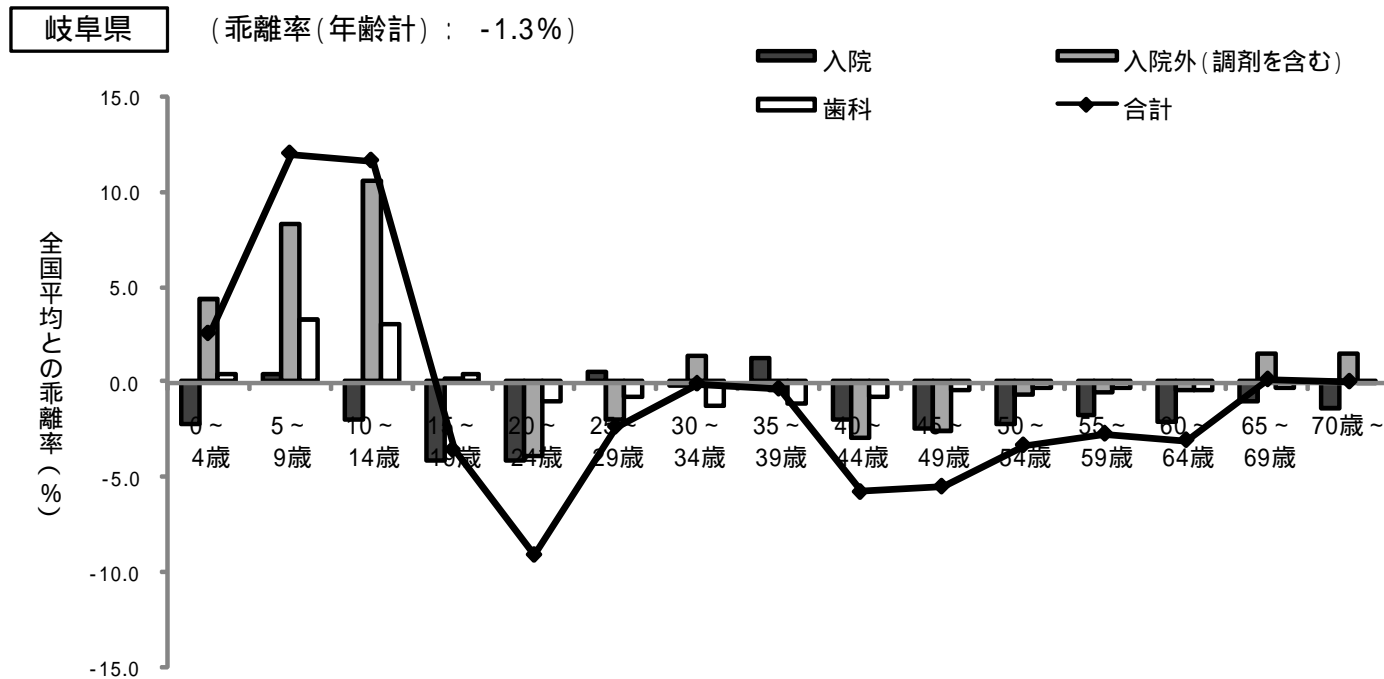
健診の指標
メタボリックシンドロームのリスク保有率
腹囲のリスク保有率
血圧のリスク保有率
脂質のリスク保有率
代謝のリスク保有率
喫煙者の割合
BMIのリスク保有率(参考)
脂質(中性脂肪)のリスク保有率(参考)
脂質(HDLコレステロール)のリスク保有率(参考)

岐阜県		
全体	男性	女性
11.5%	16.3%	3.3%
28.6%	39.6%	9.8%
43.3%	48.6%	34.2%
27.7%	34.8%	15.6%
12.5%	15.5%	7.5%
34.0%	45.8%	13.8%
23.5%	27.7%	16.2%
21.6%	28.8%	9.2%
5.5%	8.1%	1.0%

全国		
全体	男性	女性
13.4%	18.4%	3.6%
33.8%	45.1%	11.8%
39.7%	45.3%	29.0%
28.0%	35.4%	13.9%
14.6%	18.3%	7.4%
38.1%	48.7%	17.6%
26.5%	31.1%	17.6%
22.1%	29.3%	8.2%
5.8%	8.2%	1.1%

データ:協会けんぽ一般健診、付加健診データ
年次:平成21年度

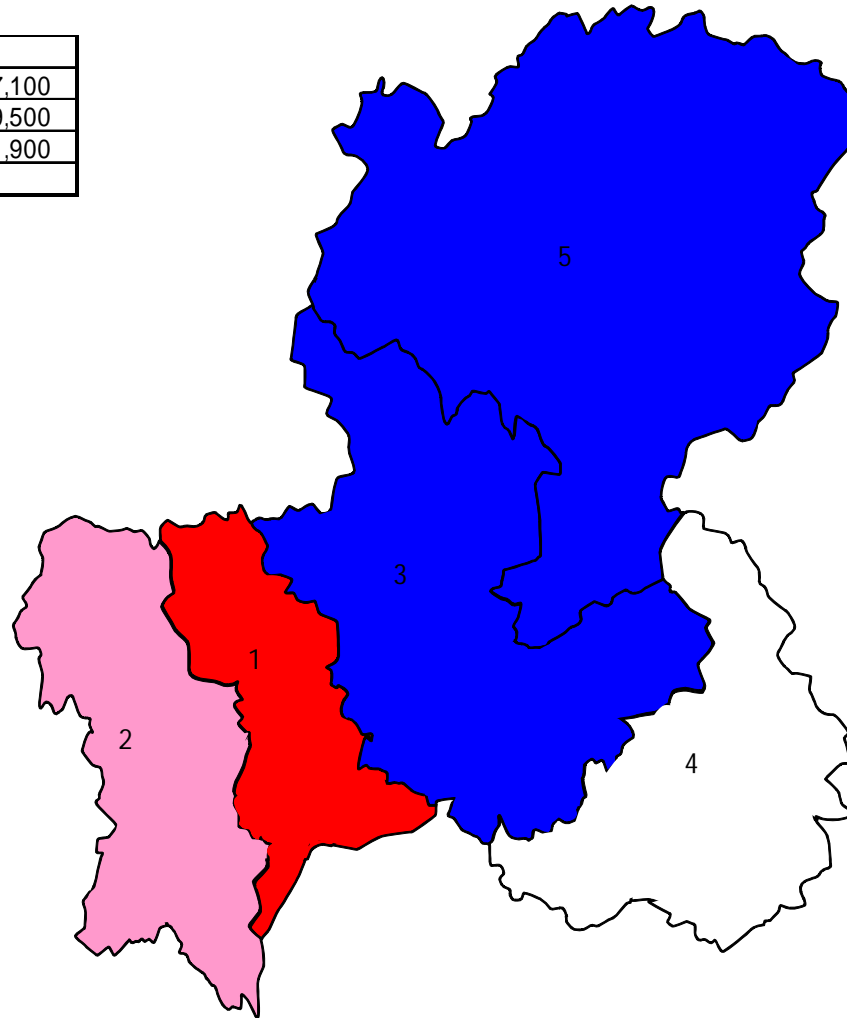
年齢階級別加入者1人当たり医療費の全国平均との乖離率及び診療種別寄与度分解(平成21年度)



岐阜県(平成21年度)

岐阜県の二次医療圏別1人当たり医療費(入院・外来・歯科・調剤合計)

~ 144,700
144,700 ~ 147,100
147,100 ~ 149,500
149,500 ~ 151,900
151,900 ~



	1人当たり医療費
全国計	148,763
岐阜県	147,008
1 岐阜	159,949
2 西濃	150,876
3 中濃	144,388
4 東濃	147,229
5 飛騨	142,252
その他	121,724

注: 各都道府県支部の加入者に係るデータを対象とし、被保険者の住所地が属する二次医療圏別に集計したものである。

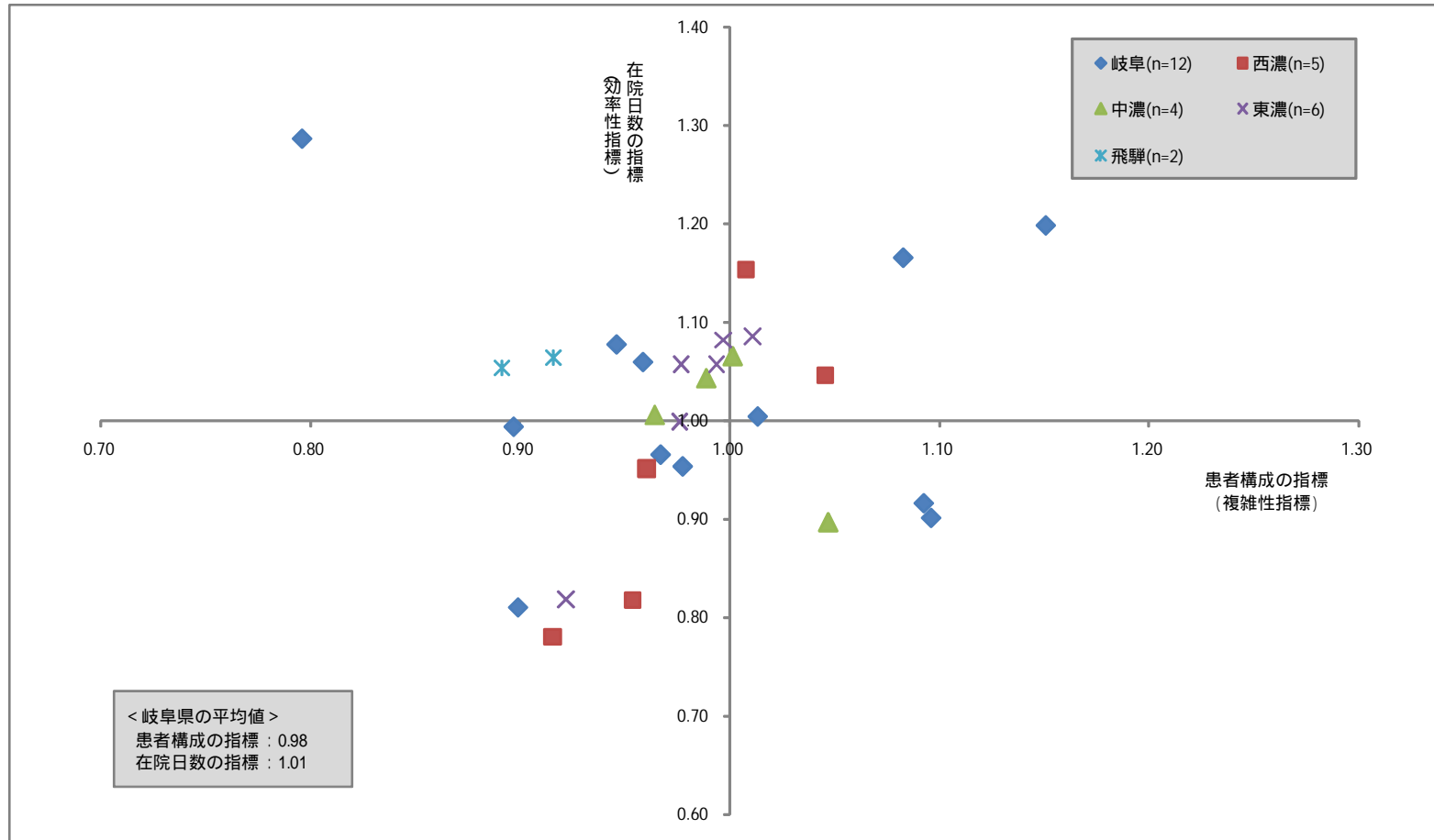
岐阜県(平成21年度)

岐阜県の医療機関所在地(二次医療圏)、加入者住所地(二次医療圏)別レセプト件数(平成21年度、入院)

		医療機関所在地(二次医療圏)						合計
		岐阜	西濃	中濃	東濃	飛騨	その他	
加入者住所地 (二次医療圏)	岐阜	18,375 (85.4)	1,144 (5.3)	472 (2.2)	44 (0.2)	43 (0.2)	1,449 (6.7)	21,527 (100.0)
	西濃	1,780 (16.7)	7,968 (74.8)	31 (0.3)	6 (0.1)	7 (0.1)	860 (8.1)	10,652 (100.0)
	中濃	2,227 (20.3)	56 (0.5)	6,974 (63.5)	672 (6.1)	119 (1.1)	931 (8.5)	10,979 (100.0)
	東濃	231 (2.7)	23 (0.3)	261 (3.1)	6,238 (73.8)	87 (1.0)	1,616 (19.1)	8,456 (100.0)
	飛騨	461 (7.2)	20 (0.3)	146 (2.3)	14 (0.2)	4,914 (77.1)	816 (12.8)	6,371 (100.0)
	その他	297 (3.0)	72 (0.7)	75 (0.8)	101 (1.0)	23 (0.2)	9,387 (94.3)	9,955 (100.0)
	合計	23,371 (34.4)	9,283 (13.7)	7,959 (11.7)	7,075 (10.4)	5,193 (7.6)	15,059 (22.2)	67,940 (100.0)

岐阜県(平成21年度)

岐阜県のDPC対象・準備病院における患者構成の指標と在院日数の指標(平成21年度)



- (注) 1. 平成21年度「DPC導入の影響評価に関する調査結果及び評価」最終報告(厚生労働省)において公開されたDPC対象・準備病院のデータ(平成21年7~12月、全傷病計)を基に作成。
2. 患者構成の指標(複雑性指標)とは、平均的に在院日数が長くなる患者の多さ(複雑性)を表す指標(値が大きいほど在院日数が長くなる患者が多い(複雑性が高い))であり、在院日数の指標(効率性指標)とは、DPC(診断群分類)ごとの患者の在院日数の短さを表す指標(値が大きいほど患者の在院日数が短い(効率性が高い))である。
3. 図では、各病院を二次医療圏ごとに分類。

[参考]

医療費データについて

- ・レーダーチャートの医療費、平均加入者数は、協会けんぽ月報による実績(平成21年4月～平成22年3月)である。
- ・傷病別、年齢階級別及び二次医療圏別の医療費は平成21年4月～平成22年3月分のレセプトの集計値であり、年齢階級別と二次医療圏別の平均加入者数は各月末の加入者情報の集計値である。
- ・都道府県別の医療費は加入者の事業所所在地の都道府県毎に、二次医療圏別の医療費は被保険者の住所地の二次医療圏別にそれぞれ集計したものである。
- ・年齢階級別加入者1人当たり医療費の全国平均との乖離率は、以下の計算式により算出している。
年齢階級別乖離率 = (当該都道府県の年齢階級別加入者1人当たり医療費 - 全国平均の年齢階級別加入者1人当たり医療費) ÷ 全国平均の年齢階級別加入者1人当たり医療費 × 100
= $\sum \{ \frac{(\text{当該都道府県の年齢階級別・診療種別加入者1人当たり医療費} - \text{全国平均の年齢階級別・診療種別加入者1人当たり医療費})}{\text{全国平均の年齢階級別加入者1人当たり医療費}} \times 100 \}$
- ・上記式の下線部分が年齢階級別乖離率の診療種別寄与度となり、各年齢階級で診療種別寄与度を合計すると当該年齢階級の乖離率となる。

DPC対象・準備病院のデータについて

- ・患者構成の指標(複雑性指標)及び在院日数の指標(効率性指標)は、それぞれ以下の計算式により算出されたものである。
患者構成の指標 = 当該病院のDPC(診断群分類)別平均在院日数を全国平均と同じにした場合の当該病院の平均在院日数 ÷ 全病院の平均在院日数
在院日数の指標 = 全病院の平均在院日数 ÷ 当該病院のDPC別患者割合を全国平均と同じにした場合の当該病院の平均在院日数

健診データについて

・集計対象データは、平成21年度末に35歳以上75歳以下に達し、1年間継続して協会けんぽに加入した被保険者が平成21年度中に受診した生活習慣病予防健診(一般健診、付加健診)データのうち、特定保健指導レベルが判定不能でないもの(35~39歳の特定保健指導レベルは40歳以上の階層化の方法に準じて判定)とし、リスク保有者割合等の分母は、特に断りのない場合、当該リスクの判定が可能なデータの総数としている。

メタボリックリスク保有率は、かつ ~ のうち2項目以上に該当する者の割合(分母は集計対象データ総数)

腹囲のリスク保有率は、内臓脂肪面積が100cm²以上の者(ただし内臓脂肪面積の検査値がない場合は、腹囲が男性で85cm以上、女性で90cm以上の者)の割合

血圧のリスク保有率は収縮期血圧130mmHg以上、または拡張期血圧85mmHg以上、または高血圧に対する薬剤治療ありの者の割合

脂質のリスク保有率は中性脂肪150mg/dl以上、またはHDLコレステロール40mg/dl未満、または脂質異常症に対する薬剤治療ありの者の割合

代謝のリスク保有率は空腹時血糖110mg/dl以上(ただし空腹時血糖の検査値がない場合は、HbA1c 5.5%以上)、または糖尿病に対する薬剤治療ありの者の割合

喫煙者の割合は問診票において喫煙者であると回答した者の割合

BMIのリスク保有率はBMI(肥満度)が25以上の者の割合

脂質(中性脂肪)のリスク保有率は中性脂肪 150mg/dl以上の者の割合

脂質(HDLコレステロール)のリスク保有率はHDLコレステロール 40mg/dl未満の者の割合

医療費からみた疾病構造の分析

岐阜県 入院

順位	1		2		3		4		5		上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合	1人当たり医療費	
	年齢階層	傷病名	割合	傷病名	割合	傷病名	割合	傷病名	割合	傷病名		割合	男性
全年齢	他の悪性新生物	6.8%	虚血性心疾患	6.0%	他の消化器系の疾患	4.6%	良性新生物	3.9%	他の妊娠、分娩及び産じょく	3.6%	21.1%	38,546	
0-9歳	妊娠及び胎児発育に関連する障害	13.6%	肺炎	9.2%	他の先天奇形、変形及び染色体異常	8.4%	急性気管支及び細気管支炎	7.5%	他の周産期に発生した病態	5.5%	0.0%	47,365	34,929
10-19歳	他の消化器系の疾患	8.6%	他の損傷及び他の外因の影響	6.9%	脳性麻痺及び他の麻痺性症候群	6.7%	骨折	6.6%	他の呼吸器系の疾患	6.3%	0.0%	14,535	11,462
20-29歳	他の妊娠、分娩及び産じょく	18.8%	他の消化器系の疾患	7.3%	他の呼吸器系の疾患	5.1%	統合失調症及び妄想性障害	4.7%	良性新生物	4.3%	4.6%	13,612	22,340
30-39歳	他の妊娠、分娩及び産じょく	19.9%	良性新生物	7.2%	統合失調症及び妄想性障害	5.5%	他の消化器系の疾患	5.1%	他の悪性新生物	3.7%	9.4%	18,905	30,867
40-49歳	良性新生物	10.1%	他の悪性新生物	7.8%	虚血性心疾患	5.7%	他の消化器系の疾患	5.5%	他の心疾患	3.9%	27.8%	27,609	27,622
50-59歳	他の悪性新生物	8.8%	虚血性心疾患	8.5%	他の消化器系の疾患	4.6%	良性新生物	4.0%	他の心疾患	3.7%	34.0%	64,095	45,422
60-69歳	虚血性心疾患	10.4%	他の悪性新生物	9.7%	肺の悪性新生物	4.3%	他の心疾患	4.3%	胃の悪性新生物	4.2%	40.2%	121,369	75,231
70-74歳	虚血性心疾患	9.1%	他の悪性新生物	7.2%	脳梗塞	4.8%	肺の悪性新生物	4.4%	骨折	4.1%	35.6%	220,021	178,945

岐阜県 入院外

順位	1		2		3		4		5		上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合	1人当たり医療費	
	年齢階層	傷病名	割合	傷病名	割合	傷病名	割合	傷病名	割合	傷病名		割合	男性
全年齢	高血圧性疾患	11.0%	糖尿病	6.1%	他の内分泌、栄養及び代謝疾患	5.0%	他の急性上気道感染症	3.8%	喘息	3.4%	22.1%	89,709	
0-9歳	他の急性上気道感染症	13.9%	急性気管支及び細気管支炎	12.6%	喘息	12.3%	アレルギー性鼻炎	6.9%	皮膚炎及び湿疹	6.7%	0.0%	114,162	100,225
10-19歳	他の内分泌、栄養及び代謝疾患	9.2%	他の呼吸器系の疾患	8.6%	アレルギー性鼻炎	8.4%	他の急性上気道感染症	6.2%	他の損傷及び他の外因の影響	5.8%	9.2%	53,431	46,276
20-29歳	皮膚炎及び湿疹	5.6%	他の急性上気道感染症	4.8%	急性気管支及び細気管支炎	4.2%	他の消化器系の疾患	4.0%	乳房及び他の女性性器の疾患	3.9%	0.0%	30,757	49,169
30-39歳	他の内分泌、栄養及び代謝疾患	4.6%	アレルギー性鼻炎	4.1%	他の消化器系の疾患	4.0%	他の急性上気道感染症	3.9%	乳房及び他の女性性器の疾患	3.6%	4.6%	47,658	61,530
40-49歳	高血圧性疾患	9.1%	糖尿病	5.8%	他の内分泌、栄養及び代謝疾患	5.0%	腎不全	4.1%	良性新生物	3.7%	22.7%	66,737	76,838
50-59歳	高血圧性疾患	17.7%	糖尿病	9.3%	他の内分泌、栄養及び代謝疾患	5.9%	腎不全	5.8%	炎症性多発性関節障害	2.6%	37.0%	117,824	121,881
60-69歳	高血圧性疾患	21.1%	糖尿病	10.9%	他の内分泌、栄養及び代謝疾患	5.9%	腎不全	4.5%	虚血性心疾患	3.0%	43.5%	189,913	188,779
70-74歳	高血圧性疾患	21.5%	糖尿病	10.3%	他の内分泌、栄養及び代謝疾患	5.1%	腎不全	4.8%	虚血性心疾患	3.5%	45.4%	332,384	313,951

データ:統計システムより算定ベースで集計

年次:平成21年度計(4~3月)

注:医療費には外来レセプトに突合できる調剤レセプト分を含みます。

注:割合は傷病名が不祥のレセプトを除いた構成割合。

※ 傷病情報が不祥のレセプトは集計対象でないため、数値は傾向値である。特に各支部と全国の比較は不祥の状況が異なるため留意を要する。

医療費からみた疾病構造の分析

全国 入院

順位	1		2		3		4		5		上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合	1人当たり医療費	
	年齢階層	傷病名	割合	傷病名	割合	傷病名	割合	傷病名	割合	傷病名		割合	男性
全年齢	他の悪性新生物	7.1%	他の消化器系の疾患	4.8%	虚血性心疾患	4.3%	良性新生物	4.0%	他の妊娠、分娩及び産じょく	3.4%	17.1%	40,999	
0-9歳	妊娠及び胎児発育に関連する障害	16.3%	肺炎	8.2%	他の先天奇形、変形及び染色体異常	8.0%	他の周産期に発生した病態	7.6%	急性気管支及び細気管支炎	6.6%	0.0%	48,178	39,390
10-19歳	他の損傷及び他の外因の影響	10.2%	骨折	8.3%	他の消化器系の疾患	8.2%	他の呼吸器系の疾患	5.6%	脳性麻痺及び他の麻痺性症候群	5.5%	3.6%	16,909	13,207
20-29歳	他の妊娠、分娩及び産じょく	17.9%	他の消化器系の疾患	7.0%	統合失調症及び妄想性障害	6.3%	良性新生物	5.2%	他の損傷及び他の外因の影響	5.1%	2.1%	15,660	22,386
30-39歳	他の妊娠、分娩及び産じょく	18.9%	良性新生物	7.5%	他の消化器系の疾患	6.0%	統合失調症及び妄想性障害	5.6%	他の悪性新生物	3.2%	3.2%	18,423	29,565
40-49歳	良性新生物	9.5%	他の悪性新生物	6.4%	他の消化器系の疾患	5.7%	統合失調症及び妄想性障害	3.6%	虚血性心疾患	3.6%	16.5%	31,130	28,793
50-59歳	他の悪性新生物	9.5%	虚血性心疾患	5.8%	他の消化器系の疾患	4.4%	良性新生物	3.6%	他の心疾患	3.6%	31.6%	68,200	49,210
60-69歳	他の悪性新生物	10.8%	虚血性心疾患	7.4%	肺の悪性新生物	4.5%	脳梗塞	4.4%	他の心疾患	4.1%	40.2%	124,505	82,580
70-74歳	他の悪性新生物	8.7%	虚血性心疾患	6.6%	脳梗塞	6.1%	他の心疾患	4.3%	骨折	4.0%	32.6%	246,588	168,251

全国 入院外

順位	1		2		3		4		5		上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合	1人当たり医療費	
	年齢階層	傷病名	割合	傷病名	割合	傷病名	割合	傷病名	割合	傷病名		割合	男性
全年齢	高血圧性疾患	11.0%	糖尿病	6.0%	他の内分泌、栄養及び代謝疾患	4.2%	喘息	4.2%	他の急性上気道感染症	3.3%	21.2%	88,848	
0-9歳	喘息	15.8%	他の急性上気道感染症	12.1%	急性気管支及び細気管支炎	8.0%	皮膚炎及び湿疹	6.7%	アレルギー性鼻炎	5.1%	0.0%	106,124	92,514
10-19歳	他の呼吸器系の疾患	9.5%	アレルギー性鼻炎	6.9%	喘息	6.7%	他の損傷及び他の外因の影響	6.6%	他の内分泌、栄養及び代謝疾患	6.2%	6.2%	48,862	42,744
20-29歳	皮膚炎及び湿疹	5.9%	他の急性上気道感染症	4.6%	他の呼吸器系の疾患	3.8%	屈折及び調節の障害	3.8%	他の消化器系の疾患	3.7%	0.0%	33,005	50,726
30-39歳	気分[感情]障害(躁うつ病を含む)	4.0%	他の急性上気道感染症	4.0%	アレルギー性鼻炎	3.9%	皮膚炎及び湿疹	3.9%	他の消化器系の疾患	3.8%	3.0%	45,105	62,867
40-49歳	高血圧性疾患	8.9%	糖尿病	5.6%	他の内分泌、栄養及び代謝疾患	4.0%	腎不全	3.9%	良性新生物	3.3%	21.5%	69,783	79,669
50-59歳	高血圧性疾患	17.5%	糖尿病	8.9%	他の内分泌、栄養及び代謝疾患	5.3%	腎不全	5.1%	乳房の悪性新生物	2.6%	34.3%	119,492	122,569
60-69歳	高血圧性疾患	20.7%	糖尿病	10.5%	他の内分泌、栄養及び代謝疾患	5.5%	腎不全	4.2%	他の悪性新生物	2.6%	41.6%	190,259	185,799
70-74歳	高血圧性疾患	21.0%	糖尿病	9.8%	他の内分泌、栄養及び代謝疾患	4.7%	脊椎障害(脊椎症を含む)	3.3%	腎不全	3.2%	43.8%	326,693	303,055

データ: 統計システムより算定ベースで集計

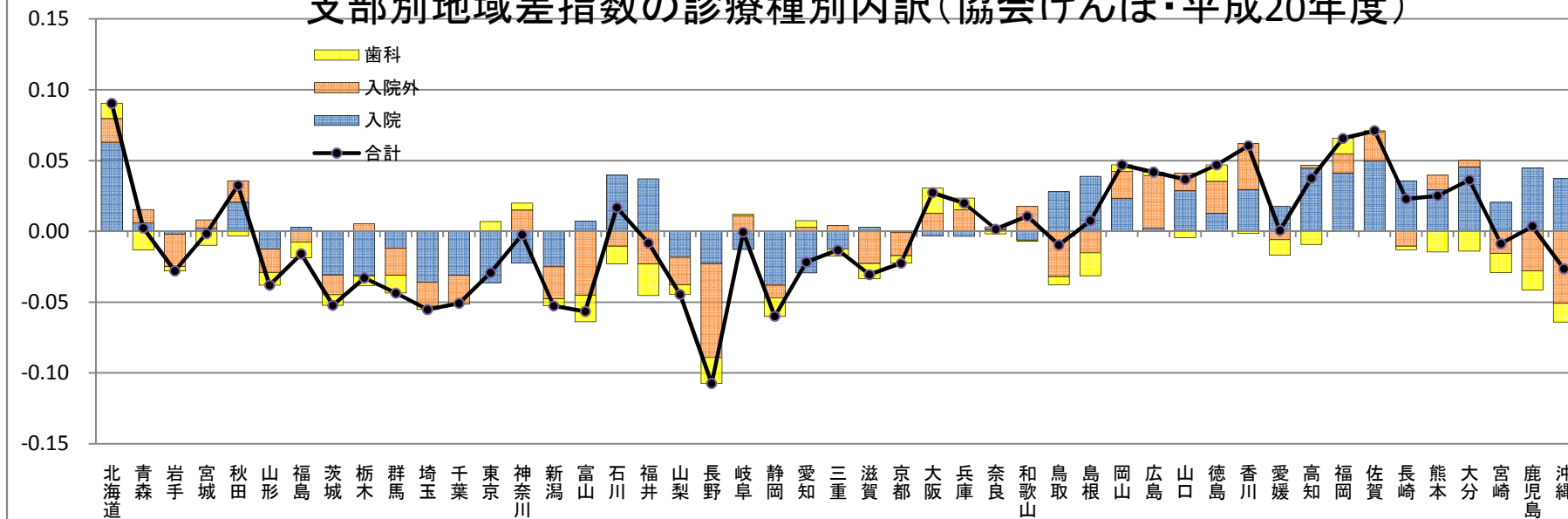
年次: 平成21年度計(4~3月)

注: 医療費には外来レセプトに突合できる調剤レセプト分を含みます。

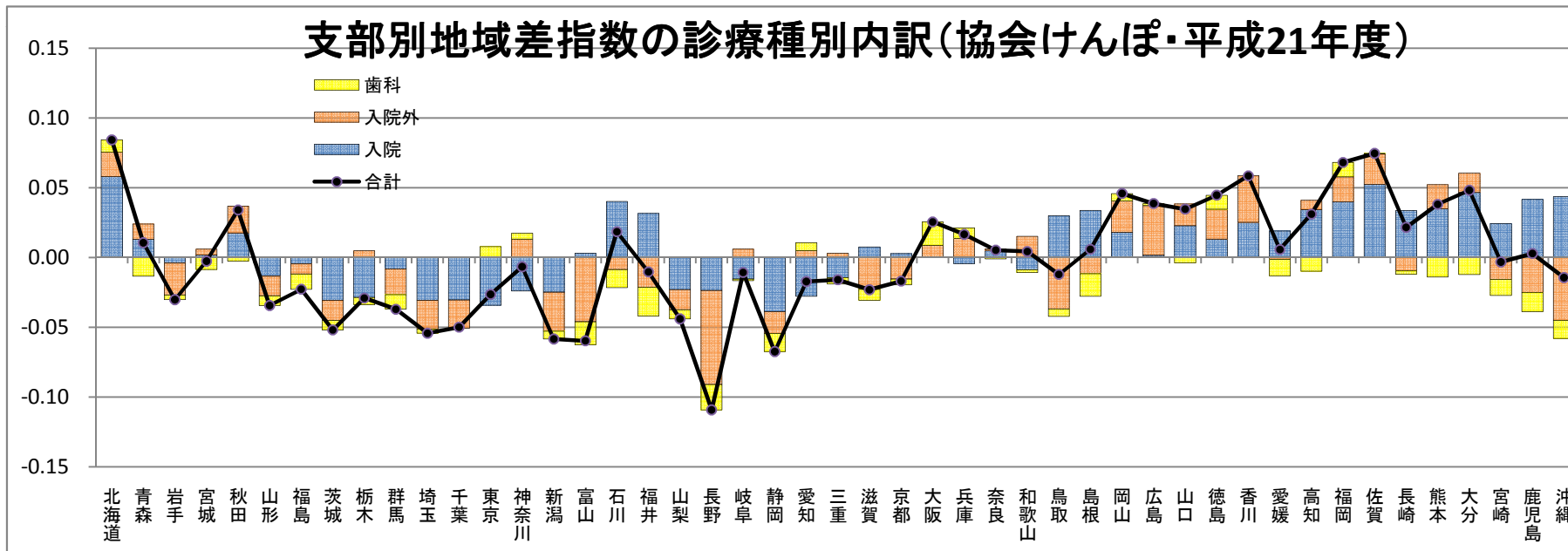
注: 割合は傷病名が不祥のレセプトを除いた構成割合。

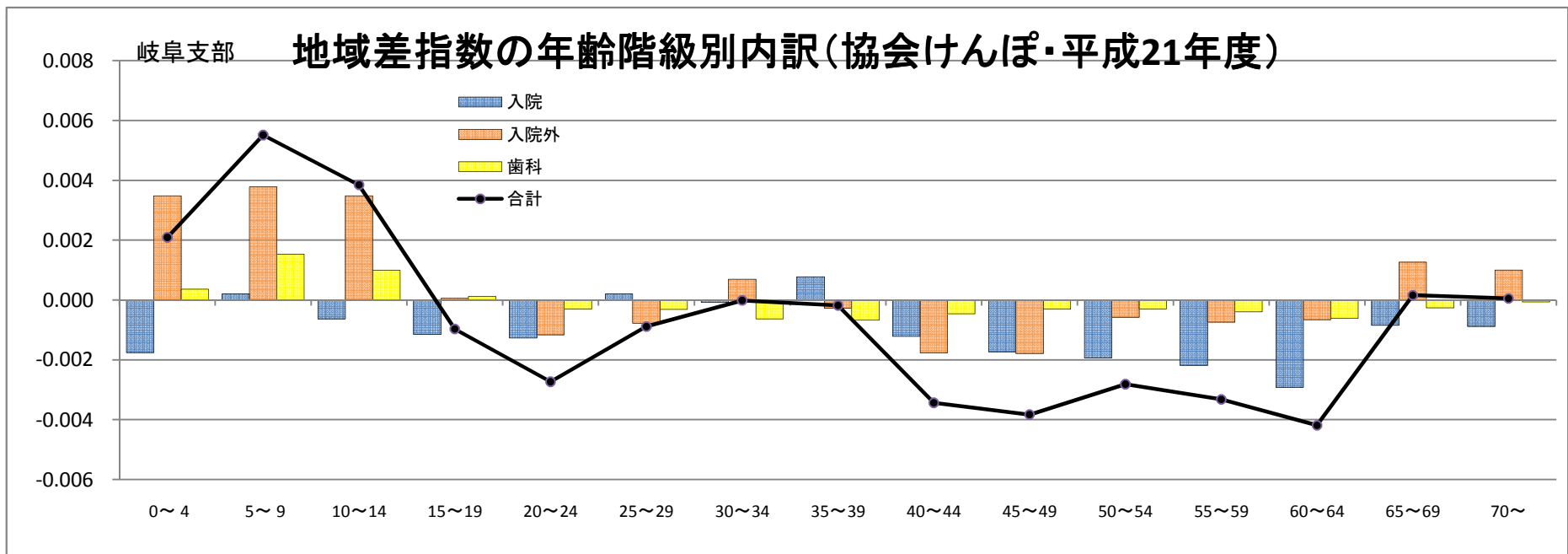
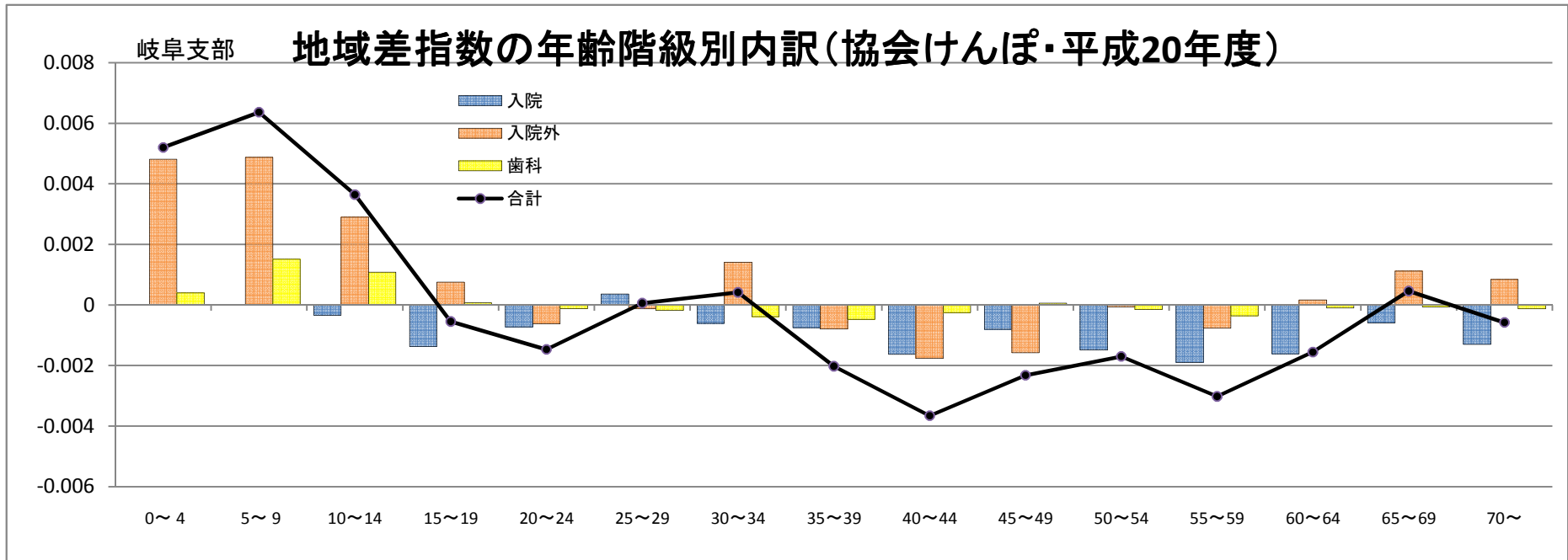
※ 傷病情報が不祥のレセプトは集計対象でないため、数値は傾向値である。特に各支部と全国の比較は不祥の状況が異なるため留意を要する。

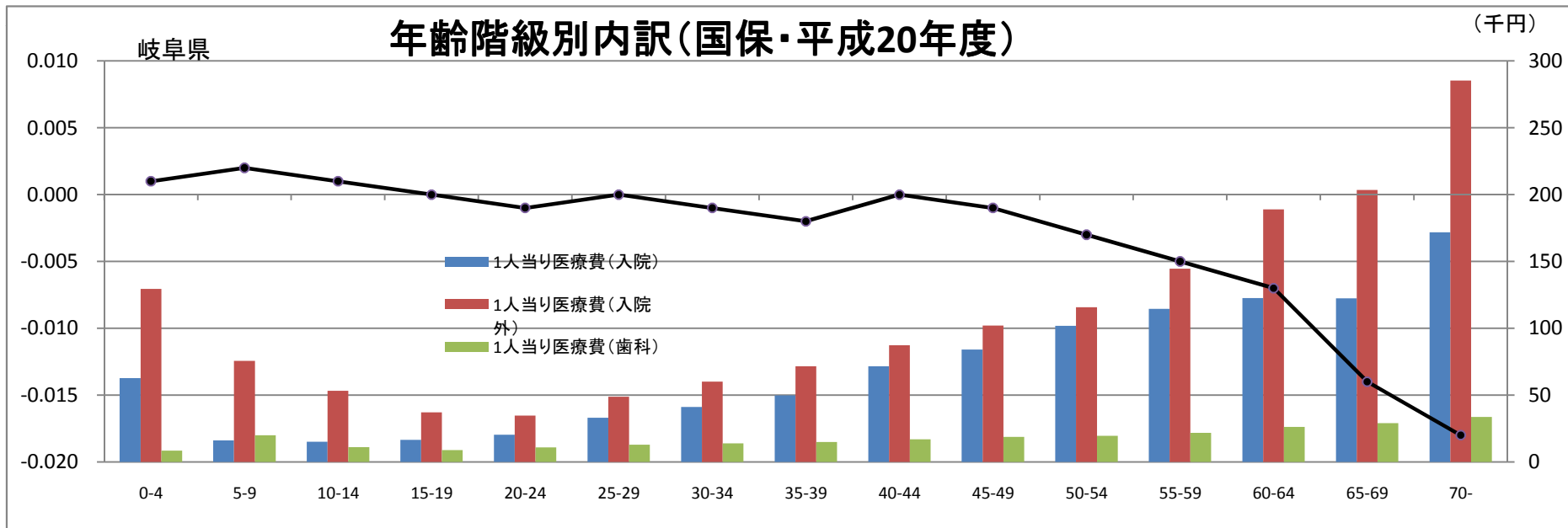
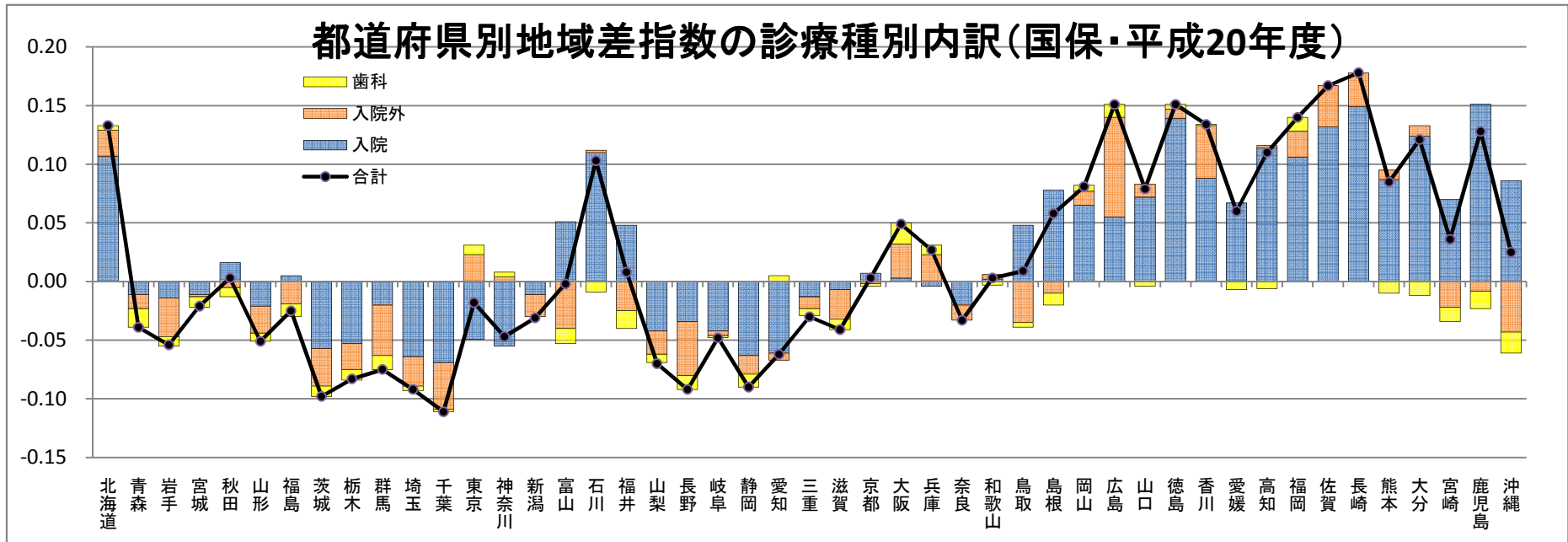
支部別地域差指数の診療種別内訳(協会けんぽ・平成20年度)



支部別地域差指数の診療種別内訳(協会けんぽ・平成21年度)







平成20年度医療費マップ(厚生労働省保険局調査課)データより